十夕日刊
# 磐城時報

福島縣石城郡平町紺屋町十四　編輯兼發行人　岡田弘成
福島縣石城郡平町紺屋町十四　印刷所　加納活版所
福島縣石城郡平町紺屋町十四　發行所　磐城時報社
一部金貳錢　一ヶ月金參拾錢
廣告料一行十四字詰金五拾錢
▲日刊（日曜、祭日）休刊

## 窃盗犯塩田の罪狀
### 驚く勿れ四十ケ所を荒す

過般平警察署で逮捕した稀代の窃盗犯當時住所不定無職塩田清美（四一）はその後平警察署若林司法主任が取調べ中の處平町を中心として四十數件の窃盗罪を自白したので十日平檢事局に送つた、同人の自白した犯罪左の如くその都度平町南町飲食店で遊興に費消したものである。

▲五年六月七日內郷村小島丹野ハル方で八圓▲二十九日平窪村中平窪川崎峯八郎方で九圓五十錢▲七月八日中塩立澤和養方で七圓三十錢▲七月七日飯野村谷川瀬山崎丑松方で三圓▲同十九日谷川瀬鈴木保方で五十五錢▲十九日飯野村北白土山野邊菊治方で七圓六十七錢▲同日同村南白土江尻桃太郎方で二圓五十錢▲同日同字江尻德太郎、江尻倉吉方を襲つて逃走▲同月二十三日神谷村中神谷佐藤新治郎方で二十七圓▲八月八日平窪村中平窪小野甚松方で三十七圓二十四錢▲同十日內郷村小島志賀榮吉方で四圓五十錢▲同十三日飯野村北白土塩松次郎方で十三圓▲同日同村上荒川草野トシ方で五圓▲同日草野村下神谷坂本庄平方で二十三錢▲同二十四日好間村小谷作廣川信榮方で百八十二圓十錢、外三圓二十四錢商品切手▲十月十四日夏井村大字窗波山名幸一方で八十四圓八十錢▲同十六日平窪村氏名不詳方で時計▲同日飯野村谷川瀬須藤綠方で一圓二十九錢▲同日同村大字長尾箱崎才一郎方で四圓▲同二十三日飯野村上荒川草野直衛方で五圓▲二十五日神谷村鎌田で十四圓五十錢▲二十九日同村上片寄植木熊藏方で十圓二十三錢▲同二十四日飯野村中山村田勝四郎方で四圓▲十一月五日神谷村下片寄西郷平治方で三圓五十錢▲同七日飯野村上荒川草野忠吉方で一圓六十錢▲九日內郷村小島遠藤末吉方で二圓五十錢▲十五日平窪村中塩矢吹富彌方で九圓五十五錢▲二十六日夏井村下大越阿部宗治方で二十圓十九錢▲十一月七日赤井村七）詐欺八件（男六、女二）横領一件（男）その他四十二件（男三、女三）で前年度に比較すると約三倍に達し、五年前に比べると約十倍に當つてゐる。かくの如く少年犯罪が最近幾何級數的に增加して來たのは社會政策上觀看すべからざる事であるとして平署ではこの方面の犯罪防止に特に留意する事になつた。

## 子供までが炭燒
### 濱通り木炭生產激增

## 平地方の少年犯罪
### 幾何級數的に增加
#### 昨年の二倍、五年前の五倍
#### 平署で犯罪防止に苦心

▲昭和六年度に於る借入し得べき最高金額決定の件▲徐裕金預入銀行決定の件（常磐、七十七、農工各支店▲準備金及特別積立金を事業資金に運用の件▲福島縣信用組合聯合會出資五口增加の件▲理事一名補欠選舉の件（大野村吉田盛次氏當選）

## 交通事故防止の宣傳映畫會

平警察署では十日から十二日まで三日間交通事故防止宣傳の活動寫眞會を開催するが、入場料十錢で映畫は左の如くである▲みち、▲嚴窟王、▲漫畫泳げよ〳〵、▲空中のサーカス

## 肺尖カタルを苦にし猫イラズで自殺

平町字紺屋町四十二番地大谷源一郎（二四）は肺尖カタルを病み療養中の處九日午後三時頃猫イラズをのんで自殺を企て苦悶中を家人に發見手當したが十日朝絶命した。

## 大工町の踏切改修陳情

平町外北隣接三ヶ村の懸案問題である平驛北方大工町踏切り改修問題について伏見平町長外關係村長は七日町村支會閉會後平保線區を訪問是れが實現促進方を陳情した。

## 明日は電氣を休まぬ
### 東部電力株式會社平營業所では明十一日は紀念節で電動力公休日に當つてゐるが舊歲末なので平常通り送電する由である。

## 鈴木作治の妻退院す

平町立町履物商鈴木治作一家は治作が昨年末負傷し妻テイは本年一月二日出產した爲め長男正（十五）以下六人の子供が食ふに困る境遇となつたので好間村小田吉治氏は鈴木一家に非常に同情し白米二俵その他を惠み、妻テイは又新川町木村病院木村寅次郎氏の同情により入院した事當時報導の通りであつたが、妻ヲィの身體は平常通りに恢復したので九日退院した。

## 磐崎村で幼兒生不動

石城郡磐崎村大字上湯長谷字梅ケ平居住相馬郡駒ケ峯大字原田生れ屋泰市二男秀雄（二ッ）は九日午前七時頃自宅爐の傍に居るうち火が着物に移り全身に大火傷を負ひ生命危篤である。

▲取消し　本紙第五千百九號所載「小柳知事大喝して四倉の利權屋を擊退」と題する記事は事實と相違の点あり全文を取消す。

## 窯業同業組合一月統計

濱三木炭同業組合の去月中における石、双、相三郡の檢査總數は十八萬二千五百九十八俵で昨年同期の十六萬一千九百九十九俵に比し二萬五百九十九俵の激增を示してをり五年度の如きは一百四十萬俵に達し二十萬俵增加した、これは主に同組合並に各同業者が不況對策として各市場その他關係方面に對し販賣方法を講じこれに絕大の努力を拂つたによるもので濱三郡の山間部は其の原因が多々ある樣であるが、その大半は余りに永い不景氣から個人經營として置けば諸稅が極めて大きな見立割を課せられ法人經營のそれより遙に多額となるので、これを切拔ける事が非常に困難であるのと資本の大少が最後の結果を左右するに至るといふべき現象からして自然の傾向と見られてゐるが、平稅務署において調査した極最近會社組織に變更した二三商店の面白い例がある、それによると次ぎの如く稅金關係はかりでなく商品の取引上に重大な影響のあるためである事が窺はれる。

先づ木材等に就いて例を擧ぐれば其印が個人のものより會社の名のあるものゝ方が取引先の信用程度を增し勢ひ相手が安心して契約する事となり且それ〴〵の機關雜誌新聞等に登錄さるゝ機會が多いため全然未知の地から突然注文を受ける樣な場合が尠くないと同代金の請求等も個人よりは法人の方が容易であり効果も亦多いと、是れは特に生產製造を主とする而も遠方との取引を行ふ商店に多く見られる現象であるが、又需要者の立場にある商店に就いても同樣問屋筋も勿論直接製造元と安心して迅速に荷送りをするといふ狀態で結局取引が容易であると共に前記の關係から豫定外の注文もあるといつた樣に會社とする理由にたゞ信用の程度問題によるものであると、よつて將來益々個人經營より會社へ變更する商店が增加するものと觀られる。

## 個人經營を會社にすれば
### かうした利益がある
#### ……平稅務署の觀測

最近の現象として最も注目されてゐる個人商店の會社組織はその原因が多々ある樣であるが、その大半は余りに永い不景氣から個人經營として置けば諸稅が極めて大きな見立割を課せられ法人經營のそれより遙に多額となるので、これを切拔ける事が非常に困難であるのと資本の大少が最後の結果を左右するに至るといふべき現象からして自然の傾向と見られてゐるが、平稅務

貸家
平町字新川町三十一番地
勤人向き（家賃六圓）
同　三十三番地
商店向き（家賃八圓五十錢）
同　十七番地
商店向き（家賃十四圓半）
平町新川町
中野勇吉
電話一三三番

## 平、赤井間自動車問題

松崎安（寄）

最近私が惡事でも働いたかの如く宣傳され頗る迷惑を感じてゐるので茲に釋明致します

世人周知の如く平、赤井自動車線の營業權利は七年前私が赤井嶽發展策として當時該道路が非常に粗惡であつたのを自費を投じて村道十町の間、路面の大工事を施し尚縣道愛谷堰地内に木棚六十間平土木監督所の指揮の許に工費二百五十圓を投じ自動車の運轉許可を得て今日まで營業を續けて居りました。從前の營業許可は皆隨時乘合營業許可であつたが、私のは皆定期乘合營業許可であつた、本年から自動車取締縣令が改正になり隨時運轉許可は貸切營業許可と云ふ事になり、定期乘合營業許可は定期は貸切となつた故に赤井線は昭和タクシーの外私共三人乘合を定期に運轉して居たが、昭和タクシーは乘合を運轉せぬので定期運轉は認めぬ事になり。我々三人は縣の方針に從ひ二人に合同する事になり、新名義人は遠藤君と若松君と云ふ事になつたが、赤井線は元來私の開拓したる道路にて總計千數百圓の自費を投じて居る爲新名義人を私とする事は別に惡事とは思はぬので、私と若松君との名義人に申請したのです。只遠藤君の了解を求めぬので惡い樣な事になりました。其れ故縣令第六十八條により自分より聲明書を出し定期乘合を休止し其の代り貸切業營業を擴張したのです。

故に私は免許は隨時運行の免許故定期を休止したるもので有ります、實際私は赤井線に對して多大の犧牲を拂て居り先驅者であり又相當功勞を奏した積りです。


洋式家具の大特賣

店用椅子……○、六五
机……二、○○○
テーブル……三、○○○
本箱……三、○○○
髮結椅子……四、○○○
立……○、一五

能率增進は洋家具の使用から

期日　舊十二月二十一日ヨリ　一月五日マデ

平町二丁目　長谷川椅子店

高級品と有名品に

迷ふ勿れ!!!

品質本位の詰替を

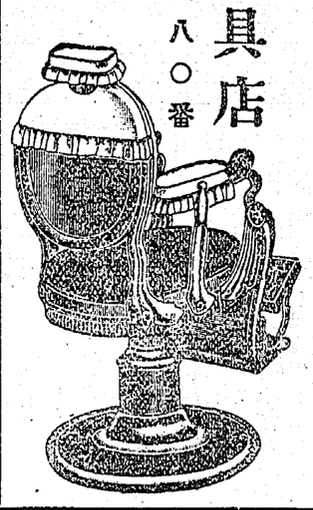
クリームは是非當店へ

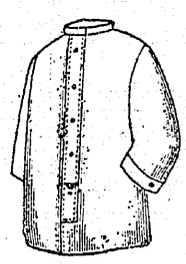
ポマードは

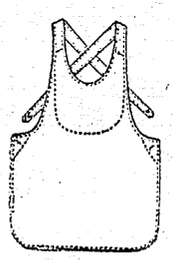
平土橋山崎合名會社前　芳香園

理髮器具店

電話六八〇番







白衣各種

合戰。澤渡行乘合開通

二月一日より（當分の內）…片道八十錢

◎平發　八時半　十一時半　四時半
◎下市萱發　八時半　一時半　六時

好間軌道自動車部　電話四二三番

三井自動車部　電話六八五番

耳鼻咽喉科專

氣管食道科門

病室完備…自炊の便あり

平町南町　電話一七〇番　大和田醫院

外務員募集

經驗の有無を問はず

奮鬪家を望む（年齡二十五歲以上）

詳細面談

平町字鍛冶町十八番地

千代田生命保險相互會社　石城代理店內

木村丈三郎

診察無料

◎如何ナル重患デモナオス

本院テワ特ニ今般

眼鏡科ノ改良ヲイタシ

檢眼無料デ確實ニ檢定シ

ドンナ眼鏡デモ即座ニ間合セマス非常ニ便利ニナリマシタ是非御用命ヲ希ヒマス

平三　大谷時計病院　眼鏡科　電話十九番

博士敬白

寒さに暖房は鈴木のたどん

『アンカ』……『コタツ』は……一晚一個

木炭代用　頗る經濟

平町字古鍛冶町杉ノ澤　電力應用　鈴木炭團製造所

平町字二丁目

◎德用タドン卸販賣　魚清氷卸部　電話六三三番

速迅配達

一車積の御注文は特に御相談に應じます

開店披露

御待ち兼ねの天ぷら並びに

小料理やを開きました

仕出しは迅速に大勉强致します

是非御試めしにお出を願ひます

二月九日　四丁目（平局前）　よし傳

電話（呼出）五二八番

貸切は

セダン揃ヒデ

乘心地ノヨイ

皆樣ノ昭和タクシーへ

電話三四三（サシミ）番

專門內科一般

內科ハ何デモ診療致マス

呼吸器病バカリデハアリマセン

平町南町六五改（電話一八一番）

川井內科診療所

醫學士　川井重之

女醫　川井安子

債券、公債、兩替金融

多田井質店

平町大工町（電話五九一番）